



のために世界のために役立てるべきです。

歐米諸国がリードしてきた資本主義、貨幣経済、自由競争により、とても速やかにできました。しかし、ここにきて明らかに行きました。弱肉強食の物質偏重

のこれらの方だけでは世の中の中心は  
「ラップ・バス」だけになってしまい、後は  
もう共食いか争い合いしかないように状態  
に近付いてきていると言つても過言ではない  
でしよう。

その理由は、そこに「大和心」が抜けて

いるからです。だからこそ、今こそ日本古来の「大和心」が大切になつてきているのです。

つまり、歐米諸国が中心になつてお金の力で作り上げてくれた、発展させてくれた物質文明を決して否定することなく、無駄にすることなく、その素晴らしいシステムをそのままに、その素晴らしい恩恵に感謝しつつ、逆に今までの物質偏重や弱肉強食主義の考え方によつて出来られた社会の出来事には各自充分反省した上で出来るだけ許してやり、お互いにもう全然水に流して、そこには日本古来の「大和心」を合体させることによって、これから世界は素晴らしいものになつていくのです。

## 津波から逃れた 不思議

実は、僕は2011年12月まで、東日本大震災の大津波によって甚大な被害を受けた岩手県宮古市の中宮古第一病院という所で6年間病院長を務めて参りました。2011年3月11日の大津波の日は病院の周囲を津波に取り込まれ、付近一帯は危機的状態に陥りました。ところが、当院では1年前からあらじめ作つておいた防潮堤により、かろうじて地下のボイラ、電盤、発電装置等の重要施設への浸水を免れ、奇跡的に無事だったのです。不思議なことですですが、防潮堤の高さはそれほど高いとは言えず、せいぜい1m程度だったのですが、その防潮堤の上でもなく下でも

## 青春 リハビリテーション

そこで、この「青春リハビリテーション」を岩手県中に東北中に、いや全国に広めた。なぜなら、これが、人生の「再出発」であるからだ。

「青春」は一般に前向きで明るいイメージで、どうしたがりかと思いました。最初は皆さ  
んにすごく違和感がある言葉でした。

シがありますか。それカリハヒリテーシヨンの一般的なイメージとかけ離れていることが多いからだと思います。そこで、この

「青春リハビリテーション」と言う言葉を岩手県中に、あらゆるメディアを使って広めていったらどうだろうと思い立ち、早速

県内のテレビ、ラジオ、生活情報誌、スポーツ専門紙、新聞、雑誌、盛岡市内の看板7台、盛岡市内のバスの看板70台などで岩手

県を中心<sup>てんし</sup>に青森、秋田など北東北にどんどん露出していったのです。

やることにしています。はじめは違和感の  
あつた「青春リハビリテーション」という  
言葉でしたが毎日のように見ることによつ

て、たんだん県民の皆さんにまるでメガネが顔に馴染むように馴染んでいったのです。もう4年になりますが、今では岩手県

の子供から大人までほとんどの方々が、この「青春リハビリテーション」という言葉を認知して下さったと思います。そうなる

と、不思議なことに「青春」と言う力の強いイメージでリハビリテーションのイメージがどんどん明るく前向きになつていった

のです。「青春ハビリテーション」という言葉で岩手県のリハビリのイメージが大分明るくなつたなあ」と県内の皆様に時々言ふこともあります。

れれると とても嬉しいな。」



内科、消化器科、リハビリテーション科、眼科、歯科、療養病棟72床、回復期リハビリテーション76床(全148床)



理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など国家資格を持ったリハビリスタッフ多数。モットーは「明るく、爽やか、慈愛、そして情の深さと大きさ」

## 日本古来の大和心で 誰もが楽しい

## 共生共榮の世界を



でも、どの党が与党になるつとも、政治だけでは日本は決して良くなりません。昨今の投票率の低さは国民が何となくそのことに気付いてきたからでしょう。いつまでも性懲り無くお互いの攻撃をお互いに非難し合うようでは、どなたが首相にならても和と助け合いの心「大和心」を生かせないと思われるからです。

この様な現状の政治の体質は、もちろん他国からの圧力や支配、マスコミの説導、利権の絡んだ問題などもありますが、第一は我々国民のモラルが反映されたものであるとも言えます。

もし各々の国民が國が良くなることよりも「今だけ、金だけ、自分だけ」といった我よしの考え方だけで政治家を選ぶようになれば、当然選ばれた政治家も我よしの考え方になります。現在の官僚や政治家のレベルそのものは、良くも悪くも我々国民のモラルが反映されたものに他なりません。

我々もマスコミに誘導されて政治家や官僚を責める前に、まず我々自身のモラル（徳）を上げましょう。そうすれば最初はバツとしなっても未だから良いくなり、いずれ共存共榮の強栄の状態に至ります。

そのためには、何よりもまず各々の国民の皆様が日本古来の和と助け合いの心「大和心」に眞に目覚めることの大切さ。

その際に気を付けることは、自分で決して犠牲にしないことです。まず自分自身が「大和心」で幸せになりましょう。次に自分から溢れ出る幸せで家族や恋人を幸せにしましょう。そうしたら、そこから溢れ出る幸せで周囲の友人や会社を幸せに。こんな風にして自分が溢れ出る幸せを日本全国に広げて行けば良いのです。そうすれば我欲は大欲（全てを幸せにする欲）

に変わっています。最後はアメリカもイギリスもドイツもフランスも中国もロシアもイランも北朝鮮も韓国も台湾も世界中の国々をみんな幸せにしてしまえば良いのです。「大和心」に目覚めれば決して不可能ではありません。

世界の夜明けが近づいて来ています。その鍵を握るのはまさに日本古来の和と助け合いの心「大和心」だと確信しています。そもそもそろそろ憎しみの連鎖や奪い合いの世界は終わりにします。みんなで手を取り合って、肩を組み合って、誰もが楽しい共存共榮の強栄の世の中を実現しましょう。国民の皆様が「大和心」に眞に目覚めれば決して不可能ではありません。

放送中!

テレビ・ラジオで

岩手を、東北を、日本をひとつにする希望の歌  
青春リハビリテーション テーマソング  
**『優しく強く／心のままに』**  
**nosola-ノソラ-**

Q. 宮古第一病院 [検索](#)

Q. ノソラ [検索](#)

[WWW.nosola.com](http://WWW.nosola.com)

ムンタレコード イオン盛岡南店  
さわや書店 本店 フェザン店

サンビル1階 南京

藤沢体育館 大通店

リリオ5階 大通商店街事務局

東京池袋 東武百貨店 CDショップ五番街